



三線で気分転換 京都大学大学院生

明日のわたしを見つけるまち。

百万遍支店・出町支店・北白川支店・錦林支店界隈

教室を離れて、鴨川の河原でほっとひと息。耳を澄ますと、流れの音とともに、いろいろな音が聞こえてきます。管楽器や太鼓、それにランニングの掛け声や笑い声…。このあたりには学生のまちと呼ばれる京都のなかでも、100年以上の古い歴史をもつ大学が



学生が行き交う百万遍界隈



哲学の道

哲学者・西田幾多郎が思索しながら歩いた疏水沿いの哲学の道をはじめ、いまも数多くの若者や研究者が、川辺で、社寺の境内で、喫茶店で、読書をし、語り合う姿を目にします。明日の自分をさがす学生たち。地元の年輩

のひとたちは、親しみを込めて「学生はん」と呼び、ときには羽目を外して青春を謳歌する若者たちを「出世払い」と笑って許してくれる。このまちには学問に対する尊敬と理解が、深く根付いているようです。いってみれば「街中がキャンパス」ですね。そうそう、最近では自らの研究分野を、京都の地場産業に役立てようと起業する学生さんも増えているとか。まちに芽生えた知の息吹は全国へ世界へ広がっています。ほら、そっと耳を澄ませば川のせせらぎと一緒に、未来への呼び声が聞こえてくるようです。このまちでこのまちのひとたちと、今日をともにする喜び。一緒にうれしい、京都中央信用金庫です。



出町柳あたり(賀茂川と高野川の合流点)

●KBS京都ラジオ「京都検定!なるほど研究所(毎週金曜午後2時より)」は京都中央信用金庫が提供しています。お楽しみください。



京都市下京区四条通烏丸西入ル
TEL.075-223-2525
www.chushin.co.jp